



長照寺だより

わげんあいご 和顔愛語

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 摂取山 長照寺 静岡県三島市徳倉1195-817 電話055-988-4242
URL <http://cyoshoji.or.jp> E-mail: info@cyoshoji.or.jp



修正会法要 (平成25年1月4日)

「悪い人のまねをするより
信心がたしかに定まった人のまねをしなさい」

蓮如上人御一代記聞書



「その時」をどうする

長照寺住職 本持 愚山

皆様お元気のこととお慶び申し上げます。
前回の寺報28号では、「葬儀とは」と題して投稿いたしました。そして、今回の29号には「その時」をどうする。という行動についてお話しいたします。

私達は「その時(やがて)」が来る! 事を誰も知っています。ストレートに言ってしまうと一〇〇%の確率で「死」が訪れるという事です。

皆様はその時どうしますか? 心の痛手は計り知れないものです。少し落ち着いて仏事が頭をよぎります。急ぎ葬儀社を探したり、物知りの方々に聞いたりして、通夜や葬儀の準備とあわただしい時間を過ごさなければなりません。

こうした様子はどこでも見かけます。はたしてこの様な事でよろしいのでしょうか? 「人」一人の死。それが特にお身内ならばなおさらのこと、心からお別れをしたいと思うのは、誰もが同じではないでしょうか。ところが現実には「しきたり」や「風習」「迷

信」にまどわされ、「死」の現実と向き合えないまま、通夜や葬儀が終わっています。「亡き方」はきつと憂いているでしょう。早く気が付いてほしいとメッセージを伝えようとしているのに、耳を傾けない私達です。そんな状況を今一度考え直し、心の準備としてお知らせ致します。

この件について、つい最近「やはり」と感ずることがありました。

それは、NHKの「葬儀のマナーについて」という番組を視聴したときのことです。

番組の内容は、通夜に参拝するときの姿(服の色)、お焼香の回数、念珠の持ち方等その行動パターンについて、コメンテーターなるものが正誤を回答するという番組でした。

風習・俗習・しきたりにどっぷりつかり、葬儀に向かう心持や、葬儀を勤める意味をまったく伝えず、あげくのはてには、弔問の意味とご遺族に対する言葉のかけ方について、思わず「失礼千万!」と声を荒げたくなるような内容でした。

天下のNHKが公共の電波を使い、こうした命の尊さより「形」の方が大切だと言わんばかりの番組を放送するようでは、これでは世の中にお釈迦様の教えが伝わらず、「非常に残念!」と、大いなる憂いを私一人かもしませんが感じたところでした。

ご縁があつて長照寺のご門徒になられた皆様、

「その時」が来たなら、

「まずお寺へ」

ご相談ください。必ずや皆様の思いに叶うお答えを致しますので、とにかくお寺へ最初にご一報ください。葬儀社へはお寺から連絡いたします。

合掌

門信徒会親睦研修旅行

(平成24年10月24日～26日)

長照寺門徒 高梨 絹代



前日の大雨から好転、まさに秋晴れのさわ

やかな朝に富士山に見送られ出発しました。

旅の前半には、世界遺産の中尊寺(平泉)を

訪れ、すばらしい自然環境の中、五感をフル

回転して拝見しました。特に秘仏『一字金輪

佛頂尊』のご開帳にめぐりあえた事はとても

幸運でした。ほんのりと彩色が施されたお姿

は、とてもやさしく美しくいつまでも見とれ

てしまいました。宿の部屋からは、みごとに

松島の風景、まさに絶景でした。

宿に着き、皆様と楽しく夕食をいただいで

いる時にグラツと余震がありました。東海沖

地震の地である静岡県人の私でしたが、この

地域の方の今なお続く余震の恐怖を体感した

ように思います。

旅の後半、石巻に向かいました。一変、時

間が止まってしまったような景色が目の前に

広がっていました。この地に立つてみて、あらためて被災された方々の体験した恐怖を思うと言葉を失います。

仙台に戻り、別院におじやまさせていただき、皆様と手を合わせお話を伺えた事はこの

旅の目的でありました。東日本の一日でも早い復興を願わずにいられません。

旅の目的でありました。東日本の一日でも早い復興を願わずにいられません。



松島風景(宿より)



仙台城跡にて



仙台別院にて

最後になりましたが、今回は、両親と私の三人で参加させていただきましたが、ご一緒させていただいた門信徒の皆様には、たくさんのお心づかいをいただきまして感謝申し上げます。ありがとうございました。 合掌

活動報告

平成24年度下期

門信徒会親睦研修旅行

平成24年10月24日～26日
：：本願寺仙台別院・東北方面

「忘れてならぬ、三・一・一！」のもと、支援研修旅行へ行ってきました。

※写真は3ページ・8ページに掲載

第三十六回門信徒会親睦 ゴルフコンペ

平成24年11月1日
：：沼津ゴルフクラブ

優勝 小坂 正義さん
準優勝 髭 数久さん
第3位 服部 正司さん



服部さん 小坂さん 髭さん

報恩講

平成24年11月18日
：：一四〇余名

ご講師 下川 弘暎 師
一年に一度最も大切なご法要です。
親鸞聖人を偲び、生きる「力」を
いただきます。



境内清掃作業

平成24年12月2日
：：一〇〇余名

新しい年を迎えるにあたり、
感謝・感謝。



除夜会

平成24年12月31日
：：一二〇余名

百八ツばかりの煩惱ではないことを知り、
これからは少しずつ出していきましょう。



修正会・新年会

平成25年1月4日
：：四〇名

心新たに出発。今年こそはと
毎年思っている自分がいた。



ご正忌報恩講

平成25年1月14日～15日
… 京都・西本願寺（ご本山）

深々と冷える京都・西本願寺（ご本山）参拝。
身が引き締まりました。



門信徒会作品発表会

（末広和顔会展）

平成25年2月1日～3日
… TMOホール（三島商工会議所内）

見学者の声…

「もしかして、プロ（玄人）集団ですか。」



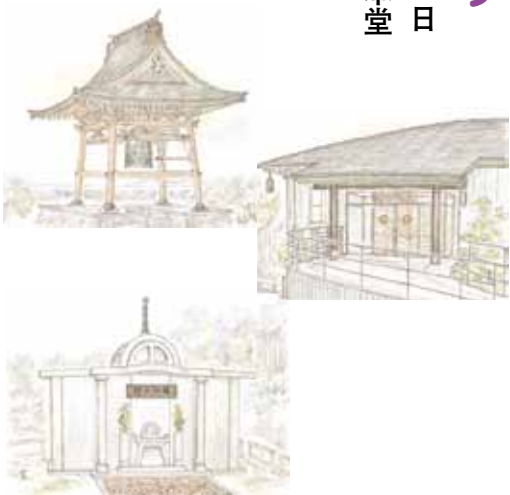
みしまのお寺めぐり

平成25年2月14日
… 長照寺本堂

「みしまお寺めぐりの会」
主催のみしまお寺めぐりに、
三十数名の方々が当寺院へ
参拝をされました。

※みしまお寺めぐりの会

「鈴木克彦氏」画



東京教区仏教壮年会連盟研修会

平成25年2月23～24日
… 箱根湯本

先輩方々を敬いながら、若い者とも共生きの
強化団体です。記念講演にて、講談師
「二柳斎春水氏」の講談を拝聴しました。



春季彼岸会法要

平成25年3月20日
… 一五〇余名

ご講師 本持 愚山 住職
シルバークライフカウンセラー

大竹 洋子 氏



親鸞聖人七五〇回大遠忌記念行事

子どものつどい in 築地本願寺

（東京教区キッズサンガ大会実行委員会主催）

つきじー泊（わんぱく）子ども会

（東京教区少年連盟主催）

平成25年3月29～30日
… 築地本願寺

仏様のおはなし・本所防災館見学・子どもの
つどいなど盛りだくさんの内容を楽しんで
きました。



今 後 の 活 動 予 定

平成 25 年

4月7日(日)	祝入園・入学慶讃法要 釈尊降誕・花まつり	本 堂
4月15日(月)	門信徒会親睦ゴルフコンペ	新沼津カントリークラブ
4月21日(日)	門信徒会親睦ボウリング大会	ジョイランドみしま
4月29～30日	築地本願寺親鸞聖人750回大遠忌法要 (門信徒会親睦研修旅行)	築地本願寺
5月6日(月・祝)	門信徒会定期総会	本 堂
7月21日(日)	境内清掃作業・親睦懇親会	境 内
7月29～31日	お寺の林間学校 (南ブロック門徒子弟研修会)	山梨県
8月13日～15日	合同盆法要(全8回)	本 堂
9月23日(月・祝)	秋季彼岸会法要	本 堂
10月 日	寺報(第30号)発行	

※各行事は、予定ですので、その都度、寺から案内を送付します。
 ※定例法座は第3土曜日、午後1時00分より本堂にて開催。
 ※その他に親睦の集いを募集・計画中。

(日頃の忙しさから解放されて
 気持ちが軽くなる自分を発見
 できるかもしれません。)

お 知 ら せ

開寺より、第1土曜日にて開催いたしておりました「定例法座」ですが、多くのご門徒様より、昼間にしていただきたいとのご要望を以前よりいただいております。お寺として熟慮を重ねた結果、ご要望に応え来年度より下記のとおり変更させていただきます。なにとぞご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

変更前 第1土曜日 午後7時00分～



変更後 **第3土曜日 午後1時00分～**

(平成25年6月の定例法座より変更)

親鸞聖人七五〇回大遠忌記念行事

子どものつどいin築地本願寺・

つきじー泊(わんぱく)子ども会

(平成25年3月29日〜30日)



門信徒 藤澤 月樹

(参加時 小1)

たのしかつたつきじー泊子ども会
つぎいわんぱく子ども会に、いま
わたしはそのなかで一ばんたのしかつたのは、しょうぼうしので、けむりのたいけんでした。
けむりのたいけんぼうの、へやがあつて、そのなかに、ひじょうぐちが、いっぱいあつてそのなかはけむりがいっぱいでした。そこからいり口から、出口までいきました。
なるべくしせいを、ひくくしてあるきます。

二ばんめにたのしかつたのは、子どもつどいでやつたわんぱくすくりでした。
つきのすきないうたつたのでよかったです。
三はんにたのしかつたのは、ひとり人形ばいす。
とくにひっくりしたのには、ひとりでもおもしろいにんぎょうしいかてきるんだと、おもいました。
いいおもいでついでをよかったです。

門信徒会作品発表会

(末広和顔会展)

(平成25年2月1日〜3日)



実行委員 菊澤 保信

出品のお礼と後記

過日2月1日〜2月3日までの作品発表会につきまは皆様の御協力をいただき盛大且つ楽しく開催でき大変有難くお礼申し上げます。

すばらしい皆様の多岐にわたる作品を見ていただく事が出来、ほんとうに楽しくレイアウトさせていただきました。不備な点多々有ったと思いますがなにとぞご容赦のほどお願い致します。回を重ねる事に愛情のこもった作品が多く心打たれる思いでした。

顧みるに、平成16年10月第一回から五回まで皆様の協力なくして出来ない行事でした。今後も門信徒の皆様と共にアイデアをいただき、例えば文集、随筆、短歌、和歌等々皆様のご意見をぜひお聞かせください。そしてなんでも話せる集いしたいと思います。次回の秀作集をたのしみにお待ちしております。

合掌

平成24年度下期の行事



門信徒会親睦研修旅行

※本願寺仙台別院本堂にて
(平成24年10月24日～26日)



ご正忌報恩講

※本願寺御影堂にて
(平成25年1月14日～15日)



門信徒会作品発表会(末広和顔会展)

※TMOホール(商工会議所内)にて
(平成25年2月1日～3日)



子どものつどいin築地本願寺・ つきじー泊(わんぱく)子ども会

※築地本願寺にて
(平成25年3月29日～30日)

心の窓を開く

ラジオ法座

FM三島函南 77.7MHz

毎週水曜日

お話/当山住職

朝7時40分(5分間)

●法話をまとめた小冊子第1～5巻が
発行されています。
お尋ねください。

編 集 後 記

- ☆お寺からの便りは、家族皆さん必ず読んで頂く習慣をつけましょう。
- ☆お寺は「よろず相談処」です。
日頃悩んでいる事がありましたら、何でもご相談ください。
- ☆次回寺報は、平成25年10月発行予定です。

●ご意見・ご要望は、寺務所まで
〒411-0044三島市徳倉1195-817
TEL・FAX 055-988-3900
編集人=長島・菊沢・斉藤・園田